

早稲田大学理工学術院
創造理工学部 環境資源工学科 環境保全学分野
教員公募要領

1. 採用人数：1名
2. 職位：教授、准教授または准教授（テニュアトラック）
※職位は教育・研究歴、年齢などを総合的に判断して大学が決定します。
3. 所属：早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 環境資源工学科／創造理工学研究科 地球・環境資源理工学専攻
4. 任期：
 - ・教授または准教授として採用された場合、任期の定めはありません。
なお、着任時に 61 歳以上の方は特任教授としての嘱任となり、待遇は本学の「特任教授給規程」によります。
 - ・准教授（テニュアトラック）として採用された場合、「テニュアトラック制度」の項目をご覧ください。
※資格に関わらず満 70 歳に達する年度を超えて契約を更新することはできません。
5. 応募資格・条件：
 - ・博士の学位を有する方、または、任用時まで博士学位を取得見込みの方。
 - ・大学院生の修士論文、博士論文の指導ができる方。
 - ・研究と教育の双方に情熱を持っておられる方。
 - ・他の教員と協力し、学部・研究科・学科・専攻の運営に力を注いでいただける方。
 - ・日本語および英語で研究・講義ができる方。
6. 教育・研究領域の分野：
 - (a) 担当する授業科目：学部・大学院では環境技術、環境モデリング、環境リスクに関する講義・実験・演習・国際コース科目を含めてご担当いただきます。
 - (b) 研究分野（環境保全学分野）：労働衛生工学、大気環境工学、環境リスク工学などをベースに、人間圏を対象としてヒトの健康影響およびヒトを取り巻く環境影響評価とリスク低減に関する研究に取り組める方。また、学科教員と大型研究プロジェクトを推進する意欲のある方が望ましい。

7. 業務内容：下記に示す教育および学内業務に従事していただきます。

- ・学部は創造理工学部環境資源工学科、大学院は創造理工学研究科地球・環境資源理工学専攻の業務を主に行っていただきます。
- ・環境資源工学科や地球・環境資源理工学専攻の学生には、講義やゼミの学生指導を積極的に行っていただきます。
- ・他の教員と協力して、学部と大学院を運営するための一般的な業務（各種委員への就任、入試業務、諸会議への出席等）を担当していただきます。
- ・その他、大学及び学部・研究科の定める諸業務を担当していただきます。
- ・テニュアトラック期間中に本学が指定する FD プログラムへ参加をお願いすることがあります。

8. 着任時期：2023 年 4 月 1 日

9. テニュアトラック制度：

- ・テニュアトラック教員として採用された場合、任期の定めのない専任教員としての採用に向けて、テニュアトラック教員としての任期終了前に公正なテニュア審査を行います。
- ・准教授（テニュアトラック）で採用された場合、当初 3 年の任期付で採用し、任期 3 年目に行われる中間審査の結果により、2 年間の再任が認められることがあります。再任後 2 年目に行われる最終審査により適格と判断された場合は、任期満了後、任期の定めのない専任教員として引き続き採用されます。最終審査で不合格となり、本人より申請があった場合に限り、テニュアトラック教員としての採用時から 5 年経過後に、さらに 2 年を超えない範囲で 1 回に限り再任用（更新）を認める場合があります。
- ・中間審査および最終審査では、職位に照らして、教育・研究活動の実績と学科・専攻運営への貢献について評価します（詳細は別途専任採用基準書に定め、採用時まで説明します）。

※資格にかかわらず 2013 年 4 月 1 日以降に本学と雇用契約があり、今回の採用日までの間に原則として半年間以上の雇用契約を締結していない期間がない場合は、継続雇用契約期間に上限があります。そのため、契約期間や再任用の有無・期間について、上記に満たない場合があります。

10. 応募手続き：JREC-IN Web 応募

以下の①～⑥の応募書類を作成し、提出して下さい。

① 履歴書：早稲田大学様式

② 教育研究業績リスト：早稲田大学様式

上記の①と②は下記の URL からダウンロードした本学所定の様式を使用してください。

<https://waseda.app.box.com/v/faculty-recruitment>

③ これまでの研究概要および今後の研究計画と展望：A4 用紙 2 ページ以内

④ 教育に係わる実績と抱負：A4 用紙 1 ページ以内

⑤ 照会可能な方2名の連絡先：氏名、所属、E-mail、電話番号、応募者との関係

選考過程において、応募者にお断りすることなく、照会可能な方から推薦書を提出していただく、または、人事委員会から問い合わせをする場合があります。

⑥ 主要業績の別刷り：5点以内

⑦ 外国為替及び外国貿易法第25条第1項及び第2項の遵守のための特定類型該当性に関する誓約書

2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）の「みなし輸出」管理制度の改正に伴う経済産業省からの通達に基づき、2022年5月1日以降を採用日とする本学教員公募で採用が決定された方におかれましては、同誓約書のご提出をお願いいたします（応募の段階でのご提出は必要ありません）。以下の早稲田大学所定の書式を用いて記載してください。

<https://waseda.box.com/v/faculty-recruitment>

なお2022年5月1日から、対象者が特定類型に該当する場合には、嘱任後も継続して、安全保障輸出管理上の「みなし輸出」管理の対象となります。

1.1. 応募期限：2022年9月9日（金）必着

1.2. 選考方法：第1次選考（書類審査）で若干名に絞らせていただきます。次に、第1次選考で合格された方を対象として、第2次選考（面接）を実施させていただきます。面接・研究紹介（30分）は9月下旬から10月上旬を予定しています。なお、面接のための交通費などはご本人にご負担いただきます。

1.3. 選考結果通知方法：メールでご連絡いたします。ただし、適任者がいない場合には、採用を見送ることがあります。

1.4. 待遇・就業場所・勤務時間・休日等：

(a) 勤務時間：

所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は、本学規程によります。なお、専門業務型裁量労働制みなし労働1日8時間を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段および時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとします。

(b) 休日・休暇：

休日は、土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日および大学創立記念日とします。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除きます。休暇は、労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日とします。

(c) 就業場所：

原則として早稲田大学各キャンパス、主として早稲田大学西早稲田キャンパスになります。

(d) 給与・諸手当・通勤費・退職金：本学規程によります。

(e) 退職金：教授または准教授の場合、本学規定によります。

准教授（テニュアトラック）の場合、支給しません。

(f) 社会保険：厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険に加入していただきます。

15. 補足事項：

- ・ 早稲田大学は、ダイバーシティ&インクルージョンの実現を推進しています。教員採用・昇進の人事審査において、性別、障がい、性的指向・性自認、国籍、エスニシティ、信条、年齢を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせております。本学の男女共同参画に関する取り組み、女性研究者支援、育児介護支援等の詳細については、早稲田大学 ダイバーシティ推進室のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.waseda.jp/inst/diversity/>

- ・ 応募書類の個人情報等につきましては、本学の規程に従って適切に管理し、教員採用のための選考以外に使用することはありません。
- ・ 雇用条件は早稲田大学の規定によります。

16. 問い合わせ先：

〒169-8555 東京都 新宿区 大久保 3-4-1

早稲田大学 創造理工学部 環境資源工学科

大河内 博 教授

hokochi-at-waseda.jp（-at-を@に置き換えてください）

以上